

地方独立行政法人山梨県立病院機構評価委員会 第1回委員会 議事録

- 1 日 時 平成21年4月22日(水)午後7時～午後8時10分
- 2 場 所 県立中央病院 2階 多目的ホール
- 3 出席者 委 員 今井信吾 古屋俊一郎 星和彦 薬袋健 若尾直子
事務局 小沼福祉保健部長 小俣特別顧問 若月知事直轄理事
山下中央病院院長 藤井北病院院長 古屋福祉保健部次長
吉原北病院事務局長 篠原県立病院経営企画室長 ほか

4 会議次第

- (1) 委員紹介及び委嘱状交付
- (2) 県側出席者紹介及びあいさつ
- (3) 委員長選任
- (4) 委員長あいさつ
- (5) 議事
- (6) 閉会

<委員長、委員長代理の選任について>

○委員長に今井信吾委員が選任された。

○今井委員長が星和彦委員を委員長代理に指名した。

<運営要綱及び傍聴要領の制定について>

○事務局

—資料1～3により説明—

○委員

傍聴券の交付はどのような手続きで行うのか。

○事務局

当日、会議会場入口の受付で交付する。

○委員長

異議がなければ、運営要綱と傍聴要領を原案のとおり制定したい。(原案どおり制定)

<地方独立行政法人制度の概要及び地方独立行政法人山梨県立病院機構について>

○事務局

—資料4～6により説明—

○質疑なし

<地方独立行政法人山梨県立病院機構評価委員会について>

○事務局

—資料7～9により説明—

○質疑なし

<地方独立行政法人山梨県立病院機構の中期目標について>

○事務局

—資料10～11により説明—

○委員

資料10の2について、委員会等での研究、検討とあるが、その内容が分かる資料を提供してもらいたい。

○事務局

それぞれの報告書と議事概要等を次回委員会までに各委員宛に送付する。

○委員長

資料のパンフレットあるいは事務局の説明でも話があったが、過去の検討の中でどんな意見が出て、どういうまとめになったかということ、委員会としても各委員の皆さんに十分踏まえて論議いただくのがよいので、事務局から各委員に資料を送付願いたい。

○委員

資料10の4について、ここにある1から5までの項目について確実に中期目標の中に落とし込んでもらいたい。もちろん今、県立病院がこういったことをしていないということではないが、一般の県民としては、お題目だけではなくて本当にやってもらえると非常にありがたい。山梨県の政策医療を推進する立場として、ここに書いてある目標は必ず実行できるようにしてもらいたい。

○委員

山梨県の中期目標は、どのくらいの目標期間を考えているか。

○事務局

原則は5年と考えている。ただ原則は5年だが、それ以内にすることも可能なので、3年ないし5年という期間の中で、できるなら5年にしたいと考えている。

○委員

これから、5年ぐらいを目途にした中期目標を作っていくなかで、それに対して中間的な評価検討みたいなものはあるのか。年度毎の評価以外に、中間的に目標を見直し、それに対して評価をするようなことはないのか。

○事務局

中期目標に見直しが必要となれば、知事が再度この委員会に諮って目標を見直していくこととなる。

○委員長

今日は、1回目でもあるので事務局のほうから全体的な説明を受けるのが中心になった。次回からは詳細な資料も事前に手元に来ると思うので、それを踏まえてしっかり論議をしたい。事務局は、本日の議論の中で出た意見も踏まえて、次回の資料を作成してもらいたい。

<その他>

○次回開催予定（5月24日（日））を決定して閉会。